



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 新年度スタート！駅前広報にて自衛隊をPR！

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉准陸尉）は4月24日（月）から26日（水）の3日間、真岡募集案内所管内で利用者が多い鉄道の駅前（真岡鐵道線・茂木駅、真岡駅、北真岡駅、七井駅の4駅）にて自衛隊広報活動を実施した。利用者数が最も多い茂木駅前の広報活動時（4月26日（水））には、茂

木役場住民課長の見目 和子氏もかけつけ、所員と共にPR活動を実施していただいた。

真岡募集案内所は年に数回、駅前広報を実施して通勤・通学者と触れ合える機会を設けており、今回は地域住民への自衛隊周知のきっかけづくり、また学生には進路選定時の自衛隊入隊のPRと捉え、所員一丸となって実施した。駅前では配布した自衛隊紹介チラシとティッシュ等を通学生らが興味深く受け取るなど、地域住民との直接的なコミュニケーションも図ることができた。

真岡募集案内所は「今後も、採用窓口である募集案内所の存在をPRし、積極的に対象者へ歩み寄る広報を実践していきたい。そして進路選定の一つに自衛隊も考えてもらえるよう、自治体と連携を強化し所員一丸となって取り組んでいく」としている。



茂木駅 広報活動の様子



七井駅（益子町）広報活動の様子

## アフターコロナ、体験コーナー満載の『道の駅はが広報展』及び『パネル展』を開催

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉准陸尉）は5月21日（日）、『道の駅はが』において自衛隊広報展及び自衛隊パネル展を実施した。今回はアフターコロナ直後の広報展開催ということもあり、制服試着や缶バッジ作成コーナーなど来場者との接触型体験コーナーを充実させて開催した。

『道の駅はが』は、温泉のある道のオアシスとして人気の施設。当日は三世代ファミリーでの来場も多く、新緑さわやかな季節の中で体験型イベントを楽しむ様子が見られた。

広報展では、1/2トトラックの展示、制服試着コーナーや缶バッジ作成コーナーが設けられ、募集アンケート等を記入してくれた来場者からは「陸海空すべての制服試着を体験できてとても嬉しい！」と装備車両とともに夢中で写真を撮っていた。また、同敷地内開催の自衛隊パネル展では、台風19号・足利市山林火災における災害派遣活動の他、自衛隊の装備品等を写真で紹介し、自衛隊の活動についてPRを行った。

真岡募集案内所は、『道の駅はが』のHPの広報展開催情報を見て県外から来てくれた来場者もいた。今後も、地域の各協力事業所等との協力関係及び信頼関係を醸成してゆき、地域における広報イベントを各所で開催し、自衛隊に対する興味や理解促進、災害派遣活動等の紹介に努めていきたい」としている。



制服試着を楽しむ様子



缶バッジ体験



災害活動パネル展



自衛隊ブースの様子